

選挙公報 配布のご案内

令和 7 年 10 月 26 日 執行の

由布市議会議員選挙の選挙公報をお届けします。

この選挙公報は、「由布市選挙公報の発行に関する条例」の規定により、
有権者の属する世帯に対して配布するものです。

由布市選挙管理委員会

由布市議会議員選挙

10/26 日

投票日

当日で予定のある方は期日前投票をご利用ください。

期日前投票期間 10月20日(月)～10月25日(土)

期日前投票時間 午前8時30分～午後8時

期日前投票場所 由布市役所 本庁舎 1階市民ホール
由布市役所 挾間庁舎 4階大会議室
由布市役所 湯布院庁舎 2階会議室

投票時間

午前 7 時 → 午後 7 時
(一部は午後 6 時まで)

★ただし右記の投票所は、
午後 6 時迄
です。ご注意ください。

投票区名	投票所の名称	投票時間	投票区名	投票所の名称	投票時間
挾間 第2投票区	時松農事集会所	午前7時～午後6時	庄内 第10投票区	直山地区公民館	午前7時～午後6時
挾間 第4投票区	朴木農事集会所	午前7時～午後6時	庄内 第11投票区	旧阿蘇野小学校ランチルーム	午前7時～午後6時
挾間 第7投票区	南田代自治公民館	午前7時～午後6時	湯布院 第4投票区	塚原地区自治公民館	午前7時～午後6時

由布市長選挙無投票のお知らせ

由布市議会議員選挙と同日（令和 7 年 10 月 26 日）に執行予定でありました由布市長選挙につきましては、届出のあった候補者が一人であったため、公職選挙法（昭和 25 年法律第 100 号）第 100 条第 4 項の規定により、無投票となりましたので、お知らせします。

10 月 26 日(日) につきましては、由布市議会議員選挙の投票のみとなります。

この選挙公報は、由布市選挙公報の発行に関する規程第 8 条第 2 項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版のうえ掲載したものです。
この選挙公報は、選挙公報掲載申請書が期限までに提出された候補者を掲載しています。

投票所一覧

投票区	投票所	投票時間
挾間第 1 投票区	挾間小学校体育館	午前 7 時～午後 7 時
挾間第 2 投票区	時松農事集会所	午前 7 時～午後 6 時
挾間第 3 投票区	中恵自治公民館	午前 7 時～午後 7 時
挾間第 4 投票区	朴木農事集会所	午前 7 時～午後 6 時
挾間第 5 投票区	赤野自治公民館	午前 7 時～午後 7 時
挾間第 6 投票区	石城小学校体育館	午前 7 時～午後 7 時
挾間第 7 投票区	南田代自治公民館	午前 7 時～午後 6 時
挾間第 8 投票区	由布市由布川地域交流センター	午前 7 時～午後 7 時
挾間第 9 投票区	医大ヶ丘 3 丁目自治公民館	午前 7 時～午後 7 時
挾間第 10 投票区	挾間体育センター	午前 7 時～午後 7 時
庄内第 1 投票区	阿南小学校体育館	午前 7 時～午後 7 時
庄内第 2 投票区	旧大津留小学校体育館	午前 7 時～午後 7 時
庄内第 3 投票区	庄内体育センター	午前 7 時～午後 7 時
庄内第 4 投票区	龍原自治公民館	午前 7 時～午後 7 時
庄内第 5 投票区	庄内構造改善センター	午前 7 時～午後 7 時
庄内第 6 投票区	庄内ゆうゆう館	午前 7 時～午後 7 時
庄内第 7 投票区	西庄内小学校体育館	午前 7 時～午後 7 時
庄内第 8 投票区	旧星南幼稚園	午前 7 時～午後 7 時
庄内第 9 投票区	野畑 3 区自治公民館	午前 7 時～午後 7 時
庄内第 10 投票区	直山地区公民館	午前 7 時～午後 6 時
庄内第 11 投票区	旧阿蘇野小学校ランチルーム	午前 7 時～午後 6 時
湯布院第 1 投票区	湯布院福祉センター福祉相談棟	午前 7 時～午後 7 時
湯布院第 2 投票区	川西農村健康交流センター	午前 7 時～午後 7 時
湯布院第 3 投票区	湯布院 B & G 海洋センター	午前 7 時～午後 7 時
湯布院第 4 投票区	塚原地区自治公民館	午前 7 時～午後 6 時
湯布院第 5 投票区	金の湯集会所	午前 7 時～午後 7 時
湯布院第 6 投票区	下湯平農民研修センター	午前 7 時～午後 7 時
湯布院第 7 投票区	温湯区公民館	午前 7 時～午後 7 時

※ 10 月 26 日(日) 当日につきましては、投票所入場整理券に記載の投票所でのみ投票できます。

投票用紙への記載について

投票していただいた票の中に何を記載したかわからない票が多数ございます。せっかくの投票がどの候補者の票かわからず、やむなく無効とさせていただいておりますが、大変残念な思いをいたしております。無効票を減らすために以下の点について、有権者皆様のご協力をお願いします。

- 投票用紙の記入欄は **楷書で丁寧にわかりやすく** 候補者氏名を記入して下さい。
- ニックネームや愛称、氏のみ、名のみ記載はできるだけしないでください。
(必ずしも無効になるわけではありませんが、場合によっては、無効又は按分の対象となります。)

この選挙公報は、由布市選挙公報の発行に関する規程第 8 条第 2 項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版のうえ掲載したものです。
この選挙公報は、選挙公報掲載申請書が期限までに提出された候補者を掲載しています。

由布市議会議員選挙公報

(定数 18 人)
由布市選挙管理委員会

由布市議会議員選挙公報

(定数 18 人)
由布市選挙管理委員会

3つの政策

10年後の由布市を地域で守り固めていく

「医療・福祉・教育」

「経済・産業の発展」

「防災・減災」

【住み良さ・日本一の実現】

【教育環境の抜本的な見直し】

【健康寿命延伸・廃校の活用】

勢い

由布市に

津田たかゆき



豊かな自然を活かし
皆さんと共に夢と安心の
由布市をつくります。

- 農・商・工業の活性化の推進
- 市民の為の環境インフラ整備の推進
- 市民の為の社会資本整備の推進
- 子供・高齢者の為の福祉の推進
- 若者に希望が持てる市づくりの推進
- やさしさを接すること



さとうひとみ

一人一人・個人として家族として地域で抱えている悩み・問題は様々あります。 夫婦で二人の親の世話をしていたり、老夫婦でお互い介護していたり、一人暮らししている方に何かあれば、親しい友人でも手を出せなかったりします。 水源地や空き家が外国人に買われたり欧州は移民でかなり大変な様子。 それぞれの身近に起きている問題を共有することで解決の糸口も広がります。 そんな人と人・地域と地域をつなぐ橋渡し役がしたいと思っています。

小山 かずよし

若い世代の代表として

私は市政に「若さ」「行動力」「現場の目線」を届けたと考えています。

他の候補者の多くは年齢も経験も豊富です。しかし、だからこそ、私のような若い世代の視点が加わることで、より多様で実行力ある由布市をつくれるはずです。

私の思い

子育て・教育の支援を、
もっと現場の声に寄り添って
若者が戻りたくなる、
働きたくなる由布市へ
高齢者福祉も、
若い力で支え合うまちに

坂本みつひろ

由布市制20周年
次の20年の持続可能な
発展を目指す

早期のインフラ整備（道路、水道）
物価高騰による生活費の遅れは著しい。過疎・傾斜地地価を
使い、地域に合った整備を進める。過疎地においては補助事
業や制度を活用した振興策をすすめる過疎化を阻止する。
雇用の作り、人口流失に歯止めをかける。
企業の誘致、創業支援、現存の商工業者の支援を積極的に
行う。諸般の農業推進、物加工設備、販売支援、新規就
農支援の強化。地域高齢者を対象として拠点地域施設の強化
を図る。

狭間、庄内、湯布院が連携し、特徴のある一
体となした**由布市を目指す**。
各町の連携、農業種交配とより連携支援。地域ごとにあ
る農工の連携により現場の維持・伝統の承継。商工会、農
光協会、旅館組合等、連携の強化。



渡辺あきら



高田 たつや

日本保守党 公認

勇気・挑戦・真心 ～感謝と決意を胸に～ さらなる飛躍を目指して～ ・対話からはじまる“まちづくり” ・地域が元氣な“まちづくり” ・安心、安全な“まちづくり” ・次世代に繋ぐ“まちづくり” 皆さまと共により良い未来を！ 加藤 ゆうぞう	いっしょに創ろう 夢ある由布市 をテーマに地域振興と安全・安心で暮らしやすい、 みんなが誇れる町づくりに取り組んでまいります。 地 域 振 興 ●地域に即した産業振興と地域おこし ●人口減少・過疎化対策 ●都市計画に沿ったインフラ整備 安全・安心 ●自然災害に強い国土強靱化の推進 ●子供達が安心して学び、育む環境づくり ●高齢者や障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせる町づくり	地域或の声、女性の声に 寄り添いながら、誰もが 「住みやすい」を感じられる由布市を 目指し、福祉にも子育て環境にも 全力で取り組みます。 小児の声にも耳を傾け 行動で応える。 活動と“見える化”し信頼される 市政へと挑みます。 平松 えみお 生 男 子 友 子
---	--	--

期日前投票

仕事や旅行、レジャーなどで投票日当日に投票に行くことができない人は、期日前投票をすることができます。（土曜も受付をしています。）

※由布市内どこの期日前投票所でも投票できます。

期日前投票期間 10月20日(月)～10月25日(土)

期日前投票時間 午前8時30分～午後8時

場所 由布市役所挾間庁舎4階 大会議室
由布市役所本庁舎新館1階 市民ホール
由布市役所湯布院庁舎2階 会議室

※郵送する入場整理券裏面の期日前投票宣誓書を事前にご記入いただくと受付にかかる時間が短縮できます。

若い力で故郷に貢献！未来へ挑戦！！ 佐藤たかあき 5つの提唱 ① 時代と伝統にあった未来に繋げる コミュニティの再生 ② 商工観業と農業・畜産の 環境改善と連携での発展・活性 ③ 地域の防災・防犯の安全確保と インフラの改良整備での安心強化 ④ 地域の特性に合う子育て・教育・看護 福祉分野の持続的可能な環境の整備 ⑤ 地域が育ててきたスポーツ・部活動の 活性化、公共施設の利活用整備と新構想 [経歴] 大分県立大分工業高等学校卒業、不動産・建設会社経営、 由布市議会議員（2期）、副市長 もっと詳しく 	 佐藤 たかあき	ごあいさつ ●危機感と現状（現状認識と問題提起） 市では、秋田県（大町市選出区）、高橋勝樹（建地）、佐内川（農地）の3地区で合併が進められていく中で、市内はほぼ全域まで大きな影響を受けることが見込まれる一方で、市内にはさまざまな課題や重要施設が集中化している。特に高齢化率の高さ（全国平均より約2倍）、人口減少率の高さ（日本全体の約1.5倍）、少子化、少子育の急激な進展などがある。 市民と行政との関係性、財政状況、人材不足などの課題を踏まえ、行政的な組織の刷新やシステム・体制の再構築を行い、行政力と専門性をともに高めたいと考えている。 - 交通アクセスの改善・改善計画 - 多岐用途インフラの充実・向上 - 防災・減災に向けた取り組み これらの実現に向け、関係者々と連携し、市政運営の向上に資したい。 佐藤英治の政策 由布市未来を継ぐ5つの提唱 中部地域への再生と由布市全体への未来を創出する！ - 対話と実現の場 - 地域経済の振興 - 大規模な開発 - 交通の流れ改善(改修) - 交通の流れ改善(改修) - アクアス強化 - 行政効率化 - 地域活性化ツール - 未来への投資	由布市の未来へ向け! すがる 必ずやる できるまでやる プロフィール 学歴 昭和55年 庄内県立南高等学校小中学校卒業 昭和63年 庄内県立庄内中学校卒業 昭和64年 大分県立庄井中学校卒 (土木科)卒業 無所属 佐藤 英治 さとう えいじ 会長就任（建設コンサルタント） 会派として ●地域の活動、役職等なし 元北九州市地域広域長 総代 由布市消防団員 趣味・特技 バイクツーリング、登山、キャンプ泊り アウトドア系全般に関心あり、音楽鑑賞、読書 公認SNS LINE @satoh_eiji	 佐藤 英治 えいじ さとう	あなたと共に無限の力を故郷へ - 免許返納をしでも安心して外出できる「あしづり」を提言します - 国道210号線の渋滞解消に向けて引き続き提言します - 皆様の声を「誠心誠意行政に届けろ！」これが私の使命です	 わしの弘一 こういち わきの
---	--------------------	--	---	-----------------------------	--	------------------------------

輝く由布市へ！

ふちのけさ子の政策ビジョン

▶子育て・医療介護・福祉
 ◆児童発達支援センターの建設
 ◆医療と介護の連携で安心して住める環境づくり
 ◆買い物や通院等、高齢者の交通対策を充実
 ◆高齢者福祉・障がい者福祉の充実
 ◆地域包括ケアシステムの構築を完全に

▶防災・減災
 ◆全ての避難所に備蓄倉庫設置
 ◆マイタイムライン、要支援者避難計画作成の推進

▶観光産業を元気に！
 ◆若者が定住し、農業で生活できるよう支援
 ◆行財政改革の推進、DXの推進
 ◆豊かな森、水、空気を守る



**公明党
公認**

**ふちの
けさ子**

由布院に移住し夫婦で事業を始めて14年目
 現在は庄内町測で、農村での暮らしを満喫中！！

推進していること / 強化したいこと

①家族・家庭問題を解く世代間交流
→ オレンジカフェ / ソロソロカフェ

②湯布院・庄内・抜間 3町交流
→ もっと仲良くしませんか？

③みんなにやさしいデジタル化
→ 誰でも参加可能なAI勉強会

湯布院・庄内 在住

42歳
5児の母



**佐野
妙子**

あなたと 由布市の みらいへ 新しい風を

●プロフィール

79年、由布市湯布院町生まれ。
岩田学園中・高卒

登録販売者、障害福祉課、子育て支援課、公認会計士事務所など様々な職種を経験。氷河期世代に光を
大分トリニータ後援会理事、東石松3区自治委員

☆重点4対策

※インバウンド対策

※農業対策

※福祉対策

※交通路対策

**小野
ともよし**

46歳 無所属

子育て世帯を真ん中に

‘こどもたちが、明るい未来を想い描けるまちづくり’
みなさんと一緒に、させて頂きたいと思っています。



志賀てるかず
昭和二十五年一月十四日生

由布市の明日のために本気で考え、本気で行動
志賀てるかずの五つの誓い

- 一、夢と希望が持てるまっすぐり
- 二、子供に未来、青年に夢、高齢者には安らぎを
- 三、いざわりと優しさあふれるまっすぐり
- 四、行政改革による弱者へのしわ寄せの排除
- 五、住民参加による活力あるまっすぐり
- 六、市民の声を積極的に市政に反映
- 七、三地域夫々の特性を生かしたまっすぐり
- 八、農を中心とした親・商・工の一体的活性化
- 九、文化・伝統・自然・人情の花咲くまっすぐり
- 十、人生に潤いとしみを与える施策の推進

元団長職員 元桜井地区自治会長・元由布市自治委員連合会長 現議会広報編集特別委員会委員長 現議会教育民生常任委員会委員長

子供達のこどもたちの為に

皆さんの声を広く聞き

何が課題で、何が必要かを考え・行動し

皆さんの意見を市政に反映させます

自信をもって子供達のこどもたちに

つなげる由布市を実現するために

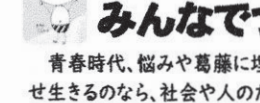
私は奔走します



吉村ますのり
よしむら

「住んでよし、言われてよし」のまちづくりを
さまざまな角度から推進します。

3期12年の経験を活かして
課題の解決に取り組めます。



**困っている人を取り残さない
みんなで作る 安心のまち 由布市へ**

青春時代、悩みや葛藤に悩まれ、やっとなの思いで生きる方向性をつかしました。どうぞ生きるなら、社会の人々にのめりこんで、日本社会に貢献したい。それなら、それらの思いでこのまちを創ろう。これに思いを込めて日本赤十字の、よまで平和と健康を造る日本、生活も心も豊かになりたという、そしてひとと心を通う戦争の戦いを。私でできることがあれば、パシビに...人のために貢献できるパシビにの思いで、朝ドラ「あんぱん」...戦争が終り、日本人の人間を巻き込み、温かいつながりを、憎みや敵対的な人間関係に変え、一つの価値観に絞り込み、弱いのを嘲り、そして身近な人たちが死んで、やがてそのアンチマンにめられた「戦争は何か」「何となくそのままだ」「正義は」「道徳的な正義とは...」とつらねて、傷つた、苦しんで生きてきていて、人々を向き合えるのか...この考えを私はつらねてきた、が「アンチマン」だのどう。

今の私の前に広がる政治の世界は、直接的に人々に貢献できる世界、私、目の前の困っている人のために、そしてよまで世のために仕事ができる。

「災害復興対策」「一人暮らし高齢者の緊急通報システムの改善」「病院・買い物などの移動のサポート」「子育て・教育相談サポート」「車いす者の道路の整列・有定」「ミナリ保健隊・車いす、物価高対策・くらら」が「平和の政治」の、ありかたなり、つながら、みんなで作る、由布市へ

【掲載】のめりこむ政治の道徳性

●国際親善員、高校、大学、大学院卒業

●私立高校、小学校教員 (30 年超)

●専業主婦・介護・ボランティア活動 (専業主婦)

●日本赤十字会
専業主婦として
活動、活動中

●中学・小学・幼稚園の給食の献儀化
専業主婦として
活動、活動中

●放課後児童クラブの開設、消防団員
の継続員上げ

**地域を元気に
人にやさしいまちづくり!**

『学業多熟』
塾長

田中ひろゆき



はせがわ建築 六つの約束

- ・人口減少に対応できる担い手づくり
- ・高齢者、障がい者が安心安全で暮らせる由布市
- ・子育て支援制度の充実 ・商店街の活性化
- ・自衛隊と共存共栄 ・大分川上流の環境保全

は
せ
が
わ
建
築

私の三つの政治活動 1、農林畜工業の発展 1、社会福祉の充実 1、教育社会の向上	 甲斐 ゆう いち	魅力あるふるさとを 次世代に!! 1、次世代を担う子供たちや、高齢者が安心、安全に暮らせる社会を目指します。 2、美しく豊かな自然を守る活動に尽力します。 3、災害に強いまちづくりを目指します。 4、生活環境の改善に努めます。 議員活動 12 年間皆様方のお役に立てるよう まだまだ頑張ります。 ふるさと納税のさらなる推進へ!!	 加藤 ゆき お	こころひとつに 大切にしたい、育む心。 地域の声が生かされる市政の 構築に全力で取り組みます。 佐藤 いくお	 佐藤 いく お
--	---	---	--	--	--